

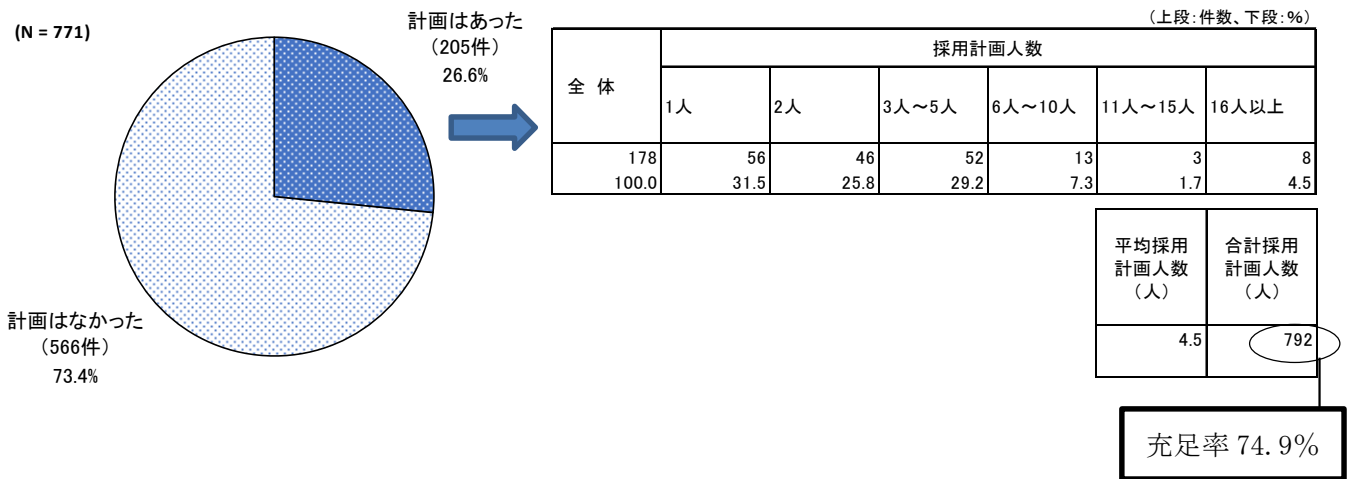
調査結果の概要

令和4年度大学生Uターン就職実態調査

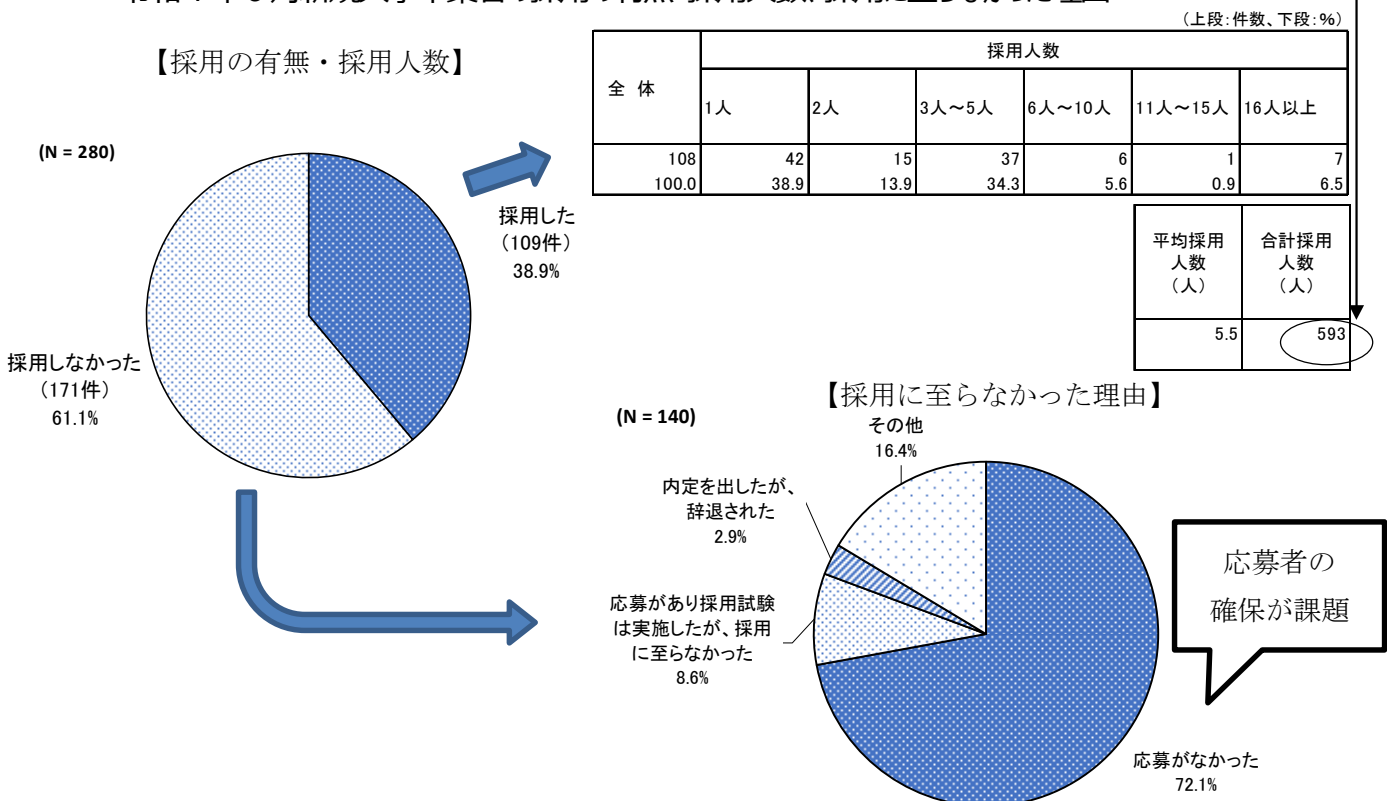
- ・調査対象：県内の法人・個人企業 1,600 件及び当該企業における新規大学卒業者。
- ・調査の方法：郵送によるアンケート調査
- ・調査期間：令和4年6月～7月

A. 企業対象調査

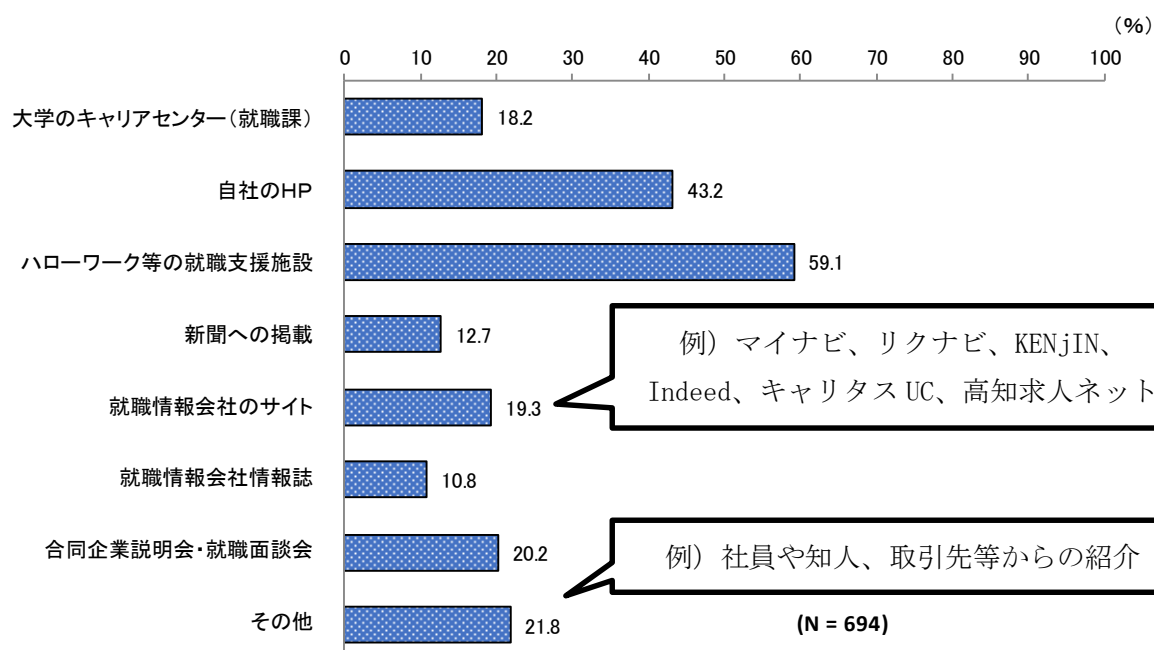
■ 令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無・採用計画人数



■ 令和4年3月新規大学卒業者の採用の有無・採用人数、採用に至らなかった理由

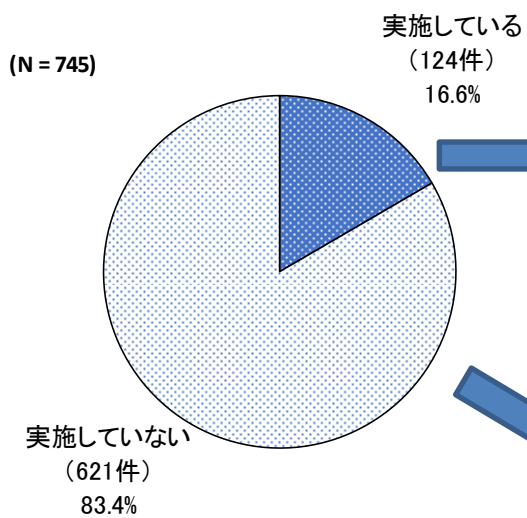


■ 採用広報の方法

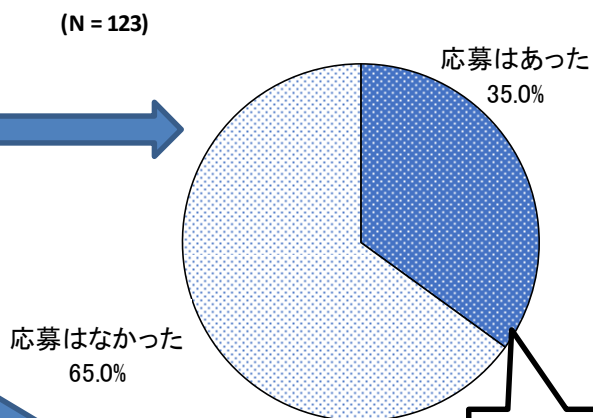


■ インターンシップの実施状況

【インターンシップ実施の有無】

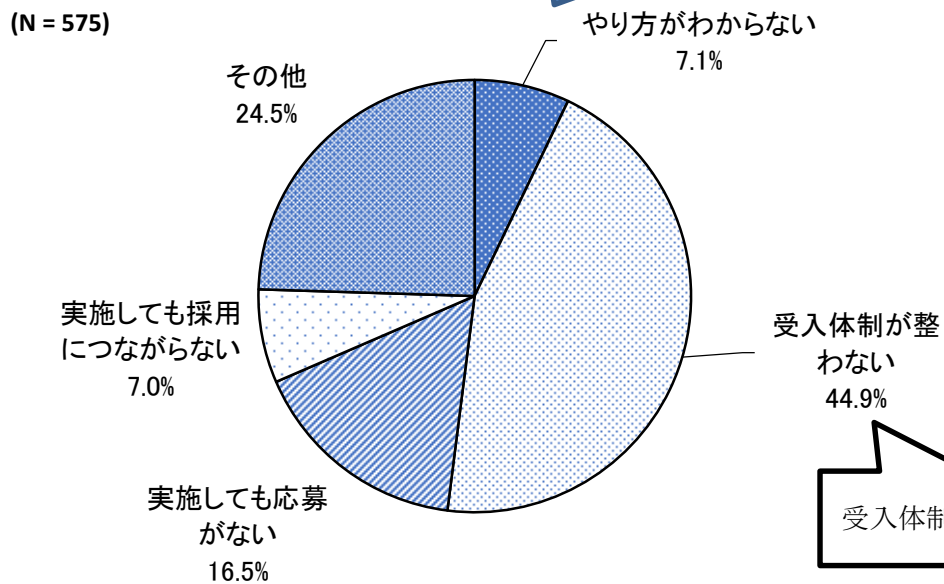


【インターンシップ参加者の採用募集への応募状況】



前回調査より
約 11 ポイント
増加

【インターンシップを実施していない理由】

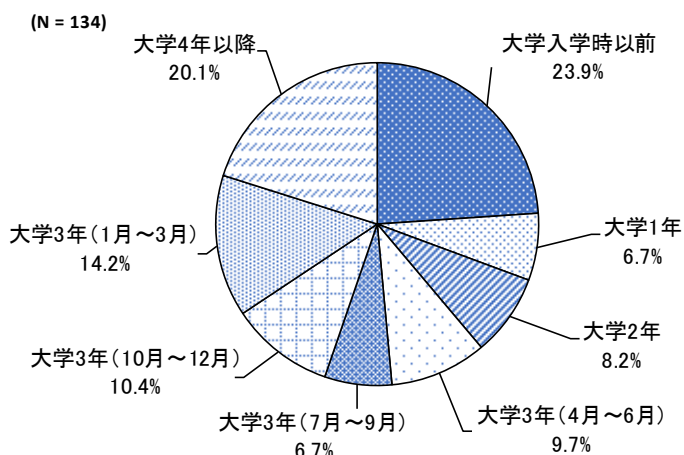


受入体制の整備が課題

B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

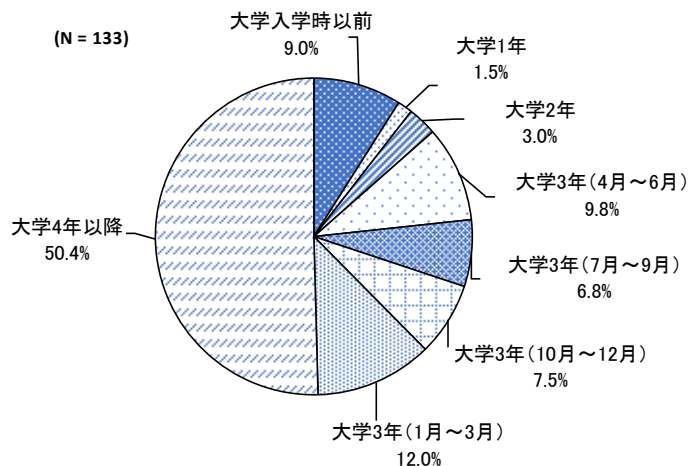
■ Uターン就職を意識し始めた時期、決めた時期

【Uターン就職を意識し始めた時期】



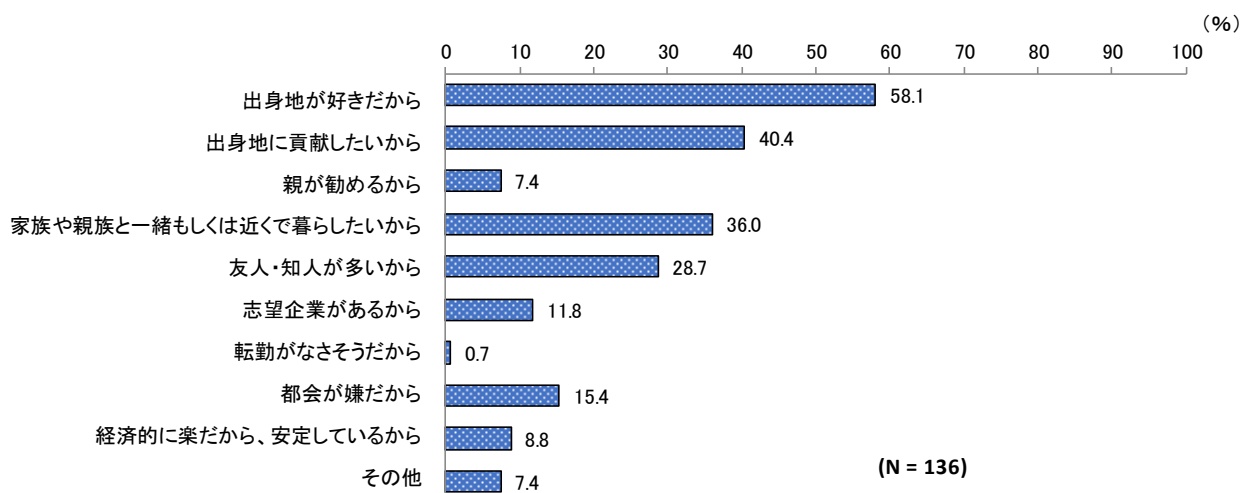
「大学3年」が約4割、
「大学入学時以前」が2割半ば

【Uターン就職を決めた時期】



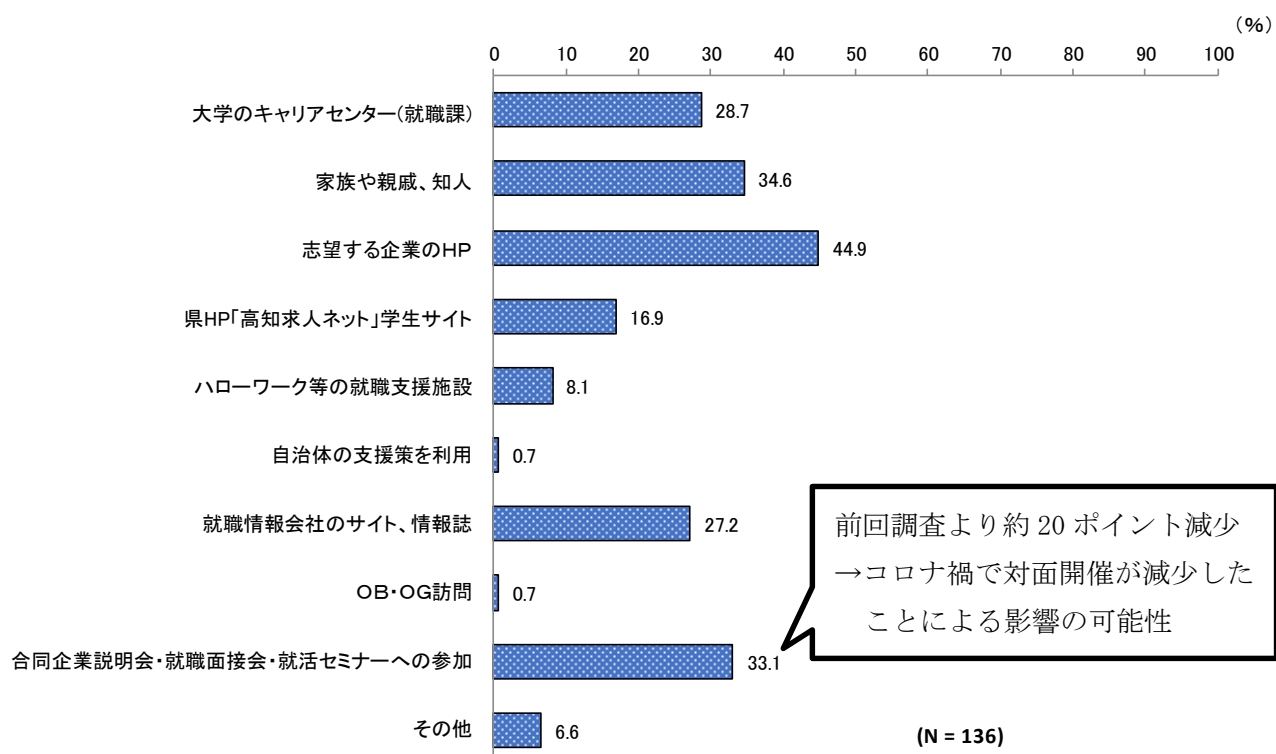
「大学4年以降」が約5割、
「大学3年」が3割半ば

■ Uターン就職を決めたきっかけ

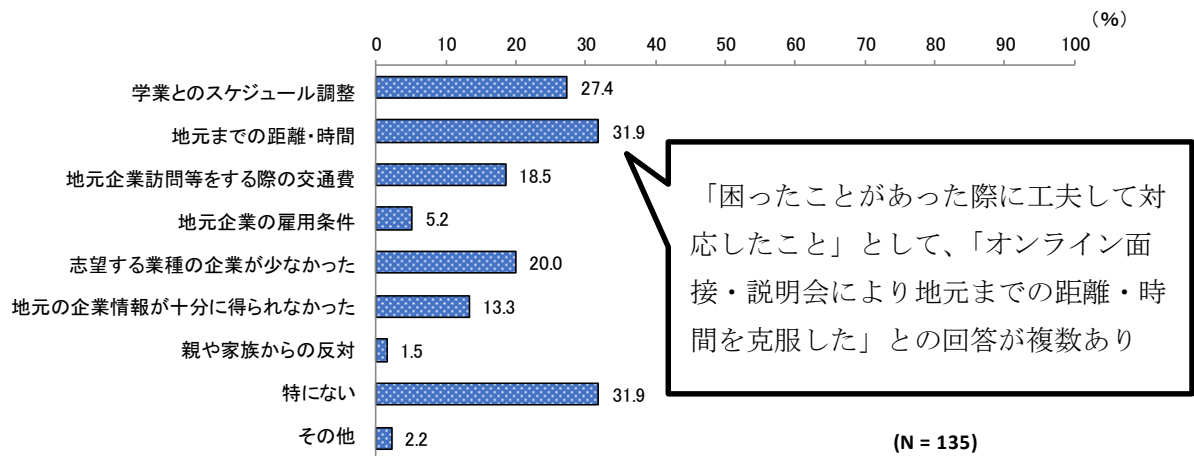


(N = 136)

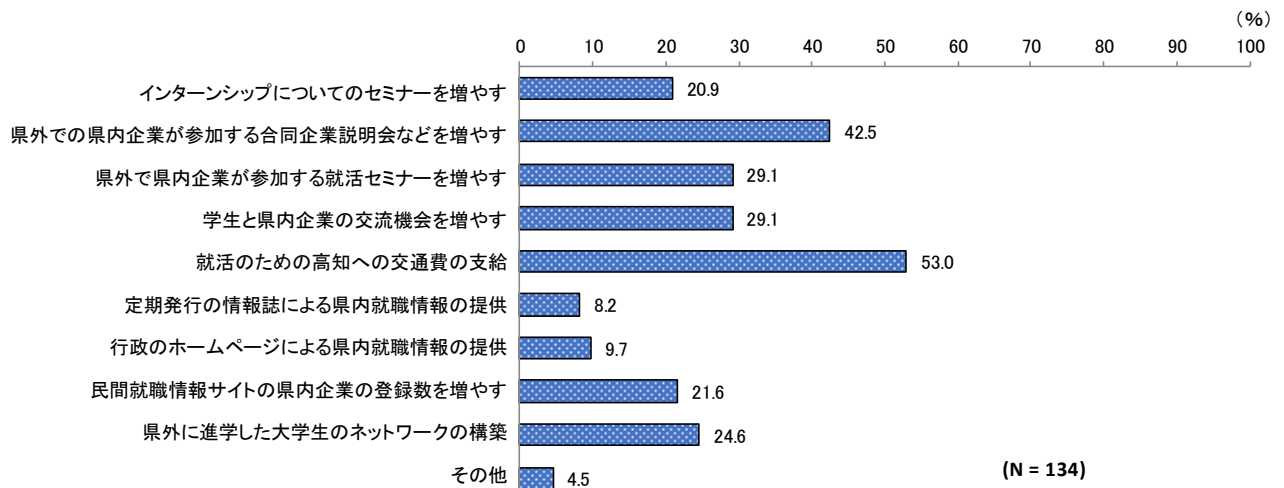
■ Uターン就職に関する情報収集の方法



■ Uターン就職活動を行う際に困ったことや悩んだこと

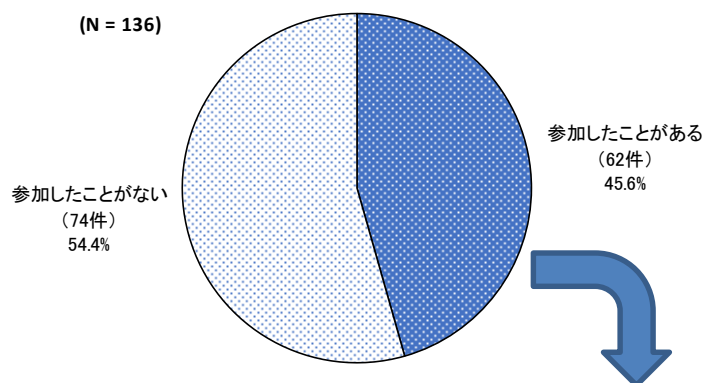


■ Uターン就職希望の学生を支援するために地方自治体が実施すると思うイベントや情報提供

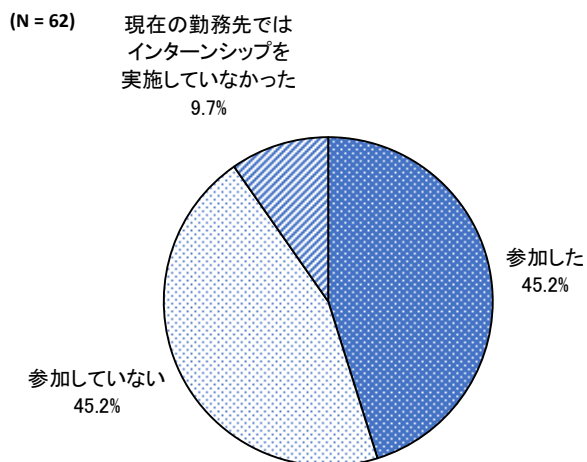


■ インターンシップへの参加状況

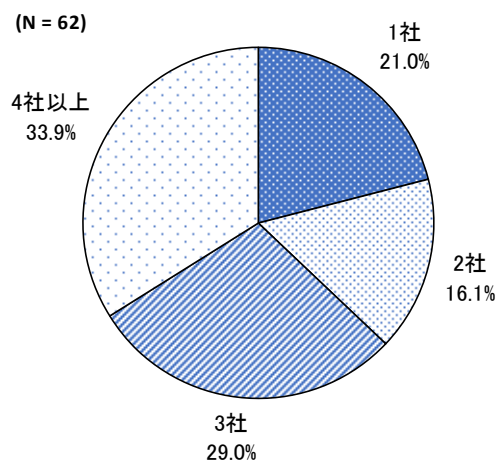
【インターンシップへの参加の有無】



【現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無】



【インターンシップに参加した企業数】



【インターンシップに参加した日数】

